



電気を消してみましよう

2013.10/27sun 19:00-21:00

主催：BankART1929

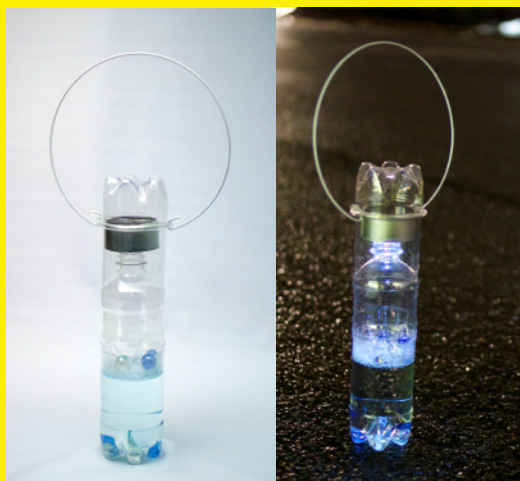
スマートイルミネーション横浜 2013

10月27日[日]19時～21時は、 電気を消してみましよう

2013年10月27日の19～21時の2時間、電気を消して過ごすことを試みるプロジェクト。
数日前から、ランタンを多数ぶら下げた屋台が、チラシを配りながら関内外の道・ビル・民
家を徘徊し、電気を消すことを促していく。参加者はアーティスト特製のLEDランタンを
ゲットすることができ、そのほのかな光で2時間を静かに過ごすことになる。

特製LEDランタン/Light Bottles

樫村和美



マニラのスラム街で、電気が引けず料金も払えず「昼でも暗がりの家」の人々の生活を、劇的に明るくした技術があります。ペットボトルに水と漂白剤を入れ、屋根に穴をあけ取付けると、太陽光がボトルを通して部屋中に拡散するそうです。船の甲板から船底に光を送るデッキプリズムと同じ原理です。なんてスマートな、持続可能なエネルギー利用かと思いました。この技術を応用し、太陽光発電の昼間蓄電した電気を使い「Light Bottles インスタレーション」(スマートイルミネーション横浜 2013 参加作品 / アワード) を象の鼻テラスで行っています。

そしてこのボトルを家に持ち帰れるランタンに援用してみました。私たち横浜は街中に光が溢れ、夜でもとても明るい。このランタンはとてもささやかな光ですが、暗がりの中できっと楽しむことができると思います。

樫村和美 | 技術士建設部門(都市および地方計画)・環境コミュニケーター。1991年筑波大学芸術専門学群デザイン専攻卒業。2010年よりBankART school参加を機に表現活動を開始。BankART AIR Program (2011)、「横浜プレビュー」アペルト(新・港村/2011)。2012年よりハンマーヘッドスタジオに入居。ものづくりや写真を通じて、身近に日常そこにある「ありふれたもの」をよく見て捉え直す表現をめざしています。

スマートイルミネーション屋台

阿部剛士

阿部剛士 | 建築技術者・美術家。1987年北海道東海大学芸術工学部卒業、桜プロジェクト(2009)、BankART AIR Program(2010、2011) 都筑アートプロジェクト(2010～2013)、吉田町アンデパンダント展(2011、2012)、2012年よりハンマーヘッドスタジオに入居。「模倣」と「みたて」を工業製品や廃材を用いて作品を制作。東海大学工学部非常勤講師。

